

理工学研究科生産環境工学専攻 M2 三木陽大さんが  
日本非破壊検査協会令和2年度学術奨励賞を受賞

理工学研究科生産環境工学専攻環境建設工学コース M2 の構造数理工学研究室の三木陽大さんが、令和2年度日本非破壊検査協会学術奨励賞を受賞しました。研究内容は「光音響イメージングのための開口合成アルゴリズムに関する検討」で、令和2年度同研究科修了の天野裕維さんと中畑和之教授との共著で発表されたものです(中畑教授は過去に同賞を受賞しており、今回は表彰の対象外)。光音響効果とは、レーザー等の短パルス光を照射した場合に熱膨張効果によって弾性波が発生することです。本受賞では固体内部に発生した弾性波の性質を調査し、光音響イメージングのために開口合成法を利用した映像化アルゴリズムを最適化したことが評価されました。



おめでとうございます。